

令和5年度 生徒アンケート結果(後期)

在籍生徒数(648名)〔回答82.1%〕 1年201名(回答数175名・87.1%) 2年226名(回答数186名・82.3%) 3年221名(回答数171名・77.4%)		そう思う		だいたい そう思う		そう思う + だいたいそう思う			あまりそう 思わない		そう 思わない		あまりそう思わない + そう思わない			わから ない+ 無回答
		R4	R5	R4	R5	R4	R5	昨年との 増減	R4	R5	R4	R5	R4	R5	昨年 との 増減	R5
楽しく学校に通えている。	1年	61.1	49.7	31.1	38.9	92.2	88.6		6.3	8.6	1.6	2.9	7.9	11.5		0.0
	2年	48.1	55.9	42.8	33.9	90.9	89.8	↓ 2.4	7.0	0.0	1.6	0.0	8.6	0.0	↓	4.3
	3年	63.1	56.1	31.3	35.7	94.4	91.8	↑ 0.9	4.5	2.9	1.1	1.8	5.6	4.7	↓	3.2
朝食は、とれている。	1年	71.1	71.4	21.6	17.1	92.7	88.5		4.2	6.9	2.6	4.6	6.8	11.5		0.0
	2年	72.7	75.3	17.1	16.7	89.8	92.0	↓ 0.7	6.4	4.3	3.7	3.2	10.1	7.5	↑	0.5
	3年	71.5	66.1	21.2	22.2	92.7	88.3	↓ 1.5	5.6	8.2	1.7	2.9	7.3	11.1	↑	0.5
今年の4月からいじめ や嫌がらせを受けてい ない。	1年	80.0	69.7	12.6	15.4	92.6	85.1		4.2	8.0	2.6	6.9	6.8	14.9		0.0
	2年	81.8	76.9	11.2	15.1	93.0	92.0	↓ 0.6	5.3	4.8	1.6	3.2	6.9	8.0	↑	0.0
	3年	88.3	83.0	6.1	12.9	94.4	95.9	↑ 2.9	1.7	1.2	3.9	2.9	5.6	4.1	↓	0.0
先生に学習や進路に ついて相談できる。	1年	35.3	27.4	46.8	35.4	82.1	62.8		12.6	28.6	4.7	8.6	17.3	37.2		0.0
	2年	28.3	32.3	52.4	41.4	80.7	73.7	↓ 8.4	13.9	19.9	5.3	5.9	19.2	25.8	↑	0.5
	3年	60.9	49.1	33.5	42.1	94.4	91.2	↑ 10.5	5.0	8.2	0.0	0.6	5.0	8.8	↓	0.0
先生に学校生活につ いて相談できる。	1年	37.9	33.1	42.6	38.3	80.5	71.4		13.2	21.7	5.8	6.9	19.0	28.6		0.0
	2年	33.7	36.6	43.9	41.9	77.6	78.5	↓ 2.0	16.6	16.1	5.9	5.4	22.5	21.5	↑	0.0
	3年	54.7	40.4	37.4	43.9	92.1	84.3	↑ 6.7	5.0	13.5	2.2	2.3	7.2	15.8	↓	0.0
学校の授業が理解で きる。	1年	44.2	36.6	51.6	46.3	95.8	82.9		4.2	14.3	0.0	2.9	4.2	17.2		0.0
	2年	24.6	34.4	63.1	56.5	87.7	90.9	↓ 4.9	9.1	8.1	2.1	0.5	11.2	8.6	↑	0.5
	3年	45.3	33.9	45.3	57.9	90.6	91.8	↑ 4.1	7.8	7.0	1.1	1.2	8.9	8.2	↓	0.0
毎日の授業で学力が ついてきている。	1年	43.2	33.1	50.5	48.0	93.7	81.1		4.2	14.9	2.1	4.0	6.3	18.9		0.0
	2年	26.7	38.7	58.8	49.5	85.5	88.2	↓ 5.5	10.2	11.3	4.3	0.0	14.5	11.3	↑	0.0
	3年	36.9	38.0	48.6	50.9	85.5	88.9	↑ 3.4	12.8	9.4	1.7	1.2	14.5	10.6	↓	0.5
スマホやゲーム機など のルールを守って使っ ている。	1年	44.7	29.1	35.8	50.3	80.5	79.4		11.6	13.7	7.9	6.9	19.5	20.6		0.0
	2年	37.4	41.4	47.6	41.9	85.0	83.3	↑ 2.8	11.2	12.4	3.7	3.8	14.9	16.2	↓	0.5
	3年	40.8	43.3	40.2	44.4	81.0	87.7	↑ 2.7	15.6	11.1	2.8	1.2	18.4	12.3	↓	0.0

※昨年との増減について…2・3年生は、前年度からの増減について示しています。

令和5年度

保護者アンケート結果(後期)

在籍生徒数(648名) 〔回答35.8%〕(R4 21.9%) 1年生 201名(82名・40.8%) 2年生 226名(87名・38.5%) 3年生 221名(63名・28.5%)		そう思う	だいたい そう思う	そう思う+だ いたいそう思う	あまりそう 思わない	そう思わな い	あまりそう思 わない+そう 思わない	わからない
		R5	R5	R5	R5	R5	R5	R5
子どもは楽しく学校に通えている。	1年	36.6	50.0	86.6	3.7	6.1	9.8	3.7
	2年	26.4	60.9	87.3	6.9	3.4	10.3	2.3
	3年	46.0	46.0	92.0	6.3	1.6	7.9	0.0
子どもは朝食をとっている。	1年	86.6	9.8	96.4	2.4	1.2	3.6	0.0
	2年	83.9	8.0	91.9	1.1	6.9	8.0	0.0
	3年	81.5	12.9	94.4	2.2	3.4	5.6	0.0
子どもと学校の様子を話している。	1年	30.5	34.1	64.6	30.5	3.7	34.2	0.0
	2年	31.0	48.3	79.3	16.1	4.6	20.7	0.0
	3年	42.9	38.1	81.0	17.5	1.6	19.1	0.0
子どもはいじめや嫌がらせを受けていない。	1年	48.8	35.4	84.2	3.7	6.1	9.8	6.1
	2年	35.6	47.1	82.7	9.2	1.1	10.3	5.7
	3年	65.1	27.0	92.1	1.6	4.8	6.4	1.6
学校行事(体育大会や合唱コンクールなど)に参加している。	1年	85.4	14.6	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	2年	86.2	12.5	98.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	3年	85.7	12.7	98.4	0.0	1.6	1.6	0.0
「学校だより」・「学年だより」・「学教通信」・「ホームページ」等で学校の様子がよくわかる。	1年	25.6	62.2	87.8	6.1	2.4	8.5	3.7
	2年	21.8	67.8	89.6	5.7	3.4	9.1	1.1
	3年	31.7	52.4	84.1	9.5	3.2	12.7	3.2
子どもは、学校の授業で基礎的な学力がついてきている。	1年	14.6	40.2	54.8	28.0	11.0	39.0	6.1
	2年	13.8	52.9	66.7	23.0	8.0	31.0	2.3
	3年	23.8	42.9	66.7	25.4	3.2	28.6	4.8
入試制度に関する情報は得られている。	1年	7.3	34.1	41.4	41.5	9.8	51.3	6.1
	2年	5.7	41.4	47.1	40.2	6.9	47.1	4.6
	3年	28.6	61.9	90.5	6.3	1.6	7.9	1.6
スマホやゲーム機などの使用について、ルールを決めている。	1年	17.1	46.3	63.4	25.6	11.0	36.6	0.0
	2年	13.8	48.3	62.1	21.8	16.1	37.9	0.0
	3年	25.4	36.5	61.9	22.2	15.9	38.1	0.0

コロナ自粛後を考えなくては！
-後期学校評価アンケート結果に寄せて-

令和 6 年 3 月 8 日
学校運営協議会評価部会
部 会 長 小 池 寛

後期保護者アンケートには、学校での基礎学力についての不安や SNS に費やす時間などを危惧する記述が散見されます。その一方で、先生方の熱心な教科指導や部活動指導に対しての謝辞も寄せられています。全体的に各項目の肯定的な回答は 90%前後であり、現在の修学院中学校の教育環境の一端を表していると考えています。ひとえに教職員のみなさまの熱心な取り組みの結果であると捉えております。

今後とも、生徒の学校生活が充実し安心した日々が送れるよう以下について提言します。

- 1 各学年の生徒から授業中の私語を問題視する記述が、ここ数年寄せられています。引き続き改善に向けた更なる取り組みをお願いします。
- 2 友達同士のぎくしゃくとした状況を示す記述が散見されます。。その都度対応をされていると思いますが、生徒に寄り添った更なる取り組みをお願いします。
- 3 コロナ自粛後の現在、それまで当然のように行われてきた学校生活や部活動、PTA 活動や地域活動が見直されています。しかし、学校行事においては、生徒が学校行事を通して学習できる内容を十分に検討したうえで、見直しをしていただくようにお願いします。

評価部会は、今後とも学校をサポートするために活動して参ります。

1. 学習指導について

後期学校評価生徒アンケートの結果から、1・2年生は学力へ対してのポイントが前期よりも下がっていることが見られます。学年が進んでいく中で、学習が段階的に難しくなっていくことによる困りを抱えている部分が見えてきていると考えられます。3年生でポイントが上がってきたのは、進路選択・決定へ向けての意識が高まってきたからだと思取ることができます。また前期と同じ課題として、子どもたちの学習に対するアンケートの結果と保護者の皆様の学習に対するアンケートの結果でポイントに差が生じている、ということがあります。子どもたちのとらえている認識と保護者の皆様の感じておられる子どもたちの現状との差異が生じているように考えます。子どもたちの『学習が「わかる」、「できる」』という認識と保護者の皆様の見え方、また実際の子どもたちの学力の三点においてすべてのポイントで上がっていくような状況を、子どもたちの家庭学習の充実した活動を通して繋げていくことを引き続き目指していきたいと思ひます。

一年間を通して、段階的に学習自体が発展して難しくなっていく中で、どのようにして生徒たちが主体的に「わかる」「できる」と思える授業をすすめていくかが次年度へ向けての大きな課題であります。そこに教員側が向き合うことにより、生徒たちがより前向きに学習に向き合える環境が作られていき、生徒の学力向上へとつながっていく一つの道となると考えます。そのために必要なことは、アクティブラーニングであり、一番の仕掛けがGIGA端末を今よりさらに有効に活用することです。超スマート社会と呼ばれる Society5.0 の今の時代で、課題解決的な学習とコミュニケーション力を高めていくツールとして、ICT を当たり前に取り入れた学習形態を目指していく必要があります。GIGA端末を使うことで、生徒たちの深い学びに向かう姿勢を養い、主体的で協働的な授業の中で、「わかる」「できる」喜びを育む授業を今後さらに全教職員で目指していきたいです。そのためには、ICT 機器を使っていくための基本的なネットモラルを、生徒たちがより理解していくことが最優先課題となっていきます。生徒たちが目的を見誤らずに、充実した ICT 機器での学習へと繋げていくことについて、保護者の皆様においてもご理解とご協力の程をよろしくお願いしします。

これからの修学院中学校の New normal を模索しながら、子どもたちの未来をたくましく生き抜く力の育成を目指していくため、次年度も修学院中学校の学習指導にご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

2. 生徒指導について

目指す生徒像「一人一人が輝き、自分らしい生き方を探究する生徒」を念頭に、教職員が一丸となり取り組みを進めております。後期生徒アンケートの結果より「楽しく学校に通えている」という項目は 90.0%、「今年度（4月から）いじめや嫌がらせを受けていない」の項目は 92%と高い数値を示しておりますが、各学年前期のアンケートよりもわずかではありますが数値が下がっております。今年度は様々な学校行事がコロナ禍以前のように全学年そろって実施できるなど、生徒会を中心とした学校行事の活性化が「学校が楽しい」と思える要因の一つであると考えております。一方で、共に過ごす時間が増え、絆が芽生える中で、度が過ぎた関わりとなり、相手にとっては嫌な言動・行動になってしまうことが増加していることも考えられます。また、スマホ・SNSに関するトラブルについては、相手の顔が見えないツールをうまく使いこなすことの難しさを認識させるために、保護者との連携はもちろんのこと外部講師の力（京都府警による体験型タブレット学習、非行防止教室の実施など）も借りながら積極的に取り組んでまいります。また、スマホやゲーム依存など生活習慣の乱れから遅刻や欠席をしたり、授業に集中できない生徒に関しては、全体指導、個別指導に加えて、家庭との連携を密にとりながら、その生活リズムの改善に努めてまいります。今後も規範意識を向上させるために、他者への思いやりや寛容、人と人との絆の大切さを実感し他者と協調しつつ、自らの生活や人生、地域・社会をよりよくするため、時と場に応じた正しい判断と行動ができる力を育む指導を行ってまいります。